



今回はSGHリサーチツアー（GLOBAL PASSPORT Seki High School at NUFS）についてお伝えします。

◇ 名古屋外国語大学でキャンパスツアーとPUT体験授業に参加しました！

日 時： 平成30年9月28日(金:期間休業日)

場 所： 名古屋外国語大学

目 的： 世界で活躍できるグローバル人材になるためのステップとして、多くの「発見」「きっかけ」を見つける

◇ キャンパスツアー

名古屋外国語大学の概要説明をしていただいた後、在学生の方にキャンパスツアーをしていただきました。学習室や図書館、学食などに立ち寄り、大学の雰囲気を感じ取ることができました。また、少人数に対応した講義室や同時通訳の練習のための教室などすばらしい学習環境を見学させていただきました。



↑ 外国語学習のための資料がそろっており、いつでも学習できる環境です

◇ PUT体験授業

PUTとはPower Up Tutorialの略で、名古屋外国語大学独自の‘超’少人数授業です。講師1人につき、生徒4人がついて会話の練習をします。今回は関高生のために準備していただき、体験させていただきました。どの生徒も言いたいことがなかなかでてこないもどかしさを感じたことで、英語学習に対するモチベーションが上がったようです。



生徒の感想

◆今まで私は、「外国語でのコミュニケーション能力」を高めたいとしか思っていなかったけど、話をきいて、「異文化理解活用力」や「社会人基礎力」も必要だということがわかったのでこれからの部活やSGHの活動に生かして行きたいです。

まだこの大学に行くかやどの方向に行くかは迷っているけれど、まずは英検を頑張ることから始め、いろんなことに挑戦していきたいです。

◆私は名外大ツアーに参加してグローバルな人材になる難しさや大変さを学びました。ただ語学を学ぶだけではなく、異文化を理解し社会人としての基礎を身につけ、専門知識を学ぶことも必要なのだと知りました。普段はあまり異文化に接することはないのですぐには理解することが出来ないかもしれないけれど、今後海外に行ったり海外の人と接する時に異文化を理解した上で接するのとあまり理解せずに接するのでは全然違うと思います。考え方が違う中でも異文化を理解することで海外の人と楽しく関わることが出来たらなと思います。



担当者の方の話をきいてこのように思った後に行ったPUTではとても良い経験をする事ができました。上手に話せなくても一生懸命伝えようとする事ができました。言語が違うだけで相手に自分の意見を伝えるのがとても難しくなるなと改めて思いました。でもネイティブの先生と話すのはとても楽しかったし、グループで自分の意見を英語で伝えるのはとてもよい経験になりました。少人数ということもあって話しやすかったです。名外大ツアーには初めて参加して最初は話せるか不安だったけどとても楽しかったのでまた参加できたらなと思います。

◆最初の名外大の説明では、TOEICは就職、TOEFLは留学に有利だということが分かりました。基準の成績をとると大学から留学にお金を支援してもらえるので、それを目標に頑張っている人がいることが分かりました。他にも、ディズニー研修など、海外と連携して生徒のモチベーションを上げる取り組みがされているなと思いました。

キャンパスツアーでは、同時通訳専用の部屋や、学食など普段は見られない場所が見られたので良かったです。案内していただいた学生の方は話しかけてくれたり、質問を聞いて丁寧に答えてくれたりして優しくかったです。

午後からのPUT体験では、最初英語を話せるかどうか不安でしたが、ネイティブの先生方が一つ一つ自分達に合わせて教えてくださり、とても楽しく過ごす事ができました。日本のJ-Popとアメリカの音楽の共通点についての話が面白かったです。J-Rockが好きだと仰っていたので、もっと話したいと思いました。

◆今回はネイティブ講師とのPUTを体験したいという理由でツアーに参加しました。初めての大学ツアーでしたが、とても良い経験になりました。大学には、色々な施設があり、学生が熱心に学んでいるところが印象的でした。これからの社会は、グローバルな人材を求めているという事や、グローバルな人材は英語が話せるだけではいけないということを学び、英検やTOEICの必要性を知りました。留学生のビデオを見て、自分もこんな風に外国の方と話せるようになりたいと思いました。PUTではALTの先生がサポートをして下さり、英語で話す事が出来てとても楽しかったです。これからは、検定にも挑戦したり、もっと英語の勉強に取り組んだりして、進路を広げていきたいと思います。

◆私は、名外大に初めて行きました。大学の雰囲気や施設案内や、学生さんとの会話から目で見て聞いて感じる事ができたのでよかったです。PUTの体験では、私は最初本当に英語を喋ることが苦手で不安でした。でも、ネイティブスピーカーの先生が熱心に聞いてくれて、私に合わせて聞き返してくれたり、単語を教えてくれたりして、なんとか会話をすることができました。

◆とても参考になったし、なにより、PUTの体験から、英語を喋ることが苦手な私でも伝えることができるということを学びました。またこのような機会があれば参加したいです。

◆初めてSGHのツアーに参加しました。

キャンパス内を詳しく案内していただいたり、PUTを体験して大学のいいところがとてもわかったツアーでした。PUTでは、ネイティブスピーカーの先生が喋っていることを分かろうとしてくれたり、わからない単語を教えてくれたり、盛り上げてくれたりしてとても楽しい雰囲気、90分間があつという間でした。また、学生の方とお話しして、留学の時のエピソードを聞くことができ楽しかったです。

自分の進路を考える上で良い参考になったので、生かしていきたいです。

◆外国人と話してみても、とても楽しく新しいことにチャレンジすることは大切だと思いました。

英語はこれから先、とても大切なので文法を学ぶのはもちろんだけど、それ以上に英語でスラスラコミュニケーションができるようになりたいと思いました。留学は今年1ヶ月行って楽しかったので、また行きたいです。

◆大学の建物を見たり、学生さん達の雰囲気を知れてよかったです。外国語大学に行くのは初めてで、一般の大学より建物がカラフルで、いろんな言語が飛び交っていて惹かれるところが多くありました。大学説明で名外大のことだけでなく、受験や企業に関する英語のことを聞いて勉強になりました。ネイティブの先生と実際しゃべってすごく楽しかったです。行ってよかったと思いました。

◆自分が想像していたよりも英語に力を入れていて、私大はここにしようと思いました。また、得意の英語を生かして、留学したいならもってこいの学校だと思いました。特に私は名外大の留学制度にとっても惹かれました。様々なコースがあるので自分と合う学部を見つけやすいのもいいところだと思いました。

◆名外大についてとても詳しく身近に感じられました。グローバル人材とは、英語の力だけでなく、異文化理解や基礎社会力などほかの力も大切なのがよくわかりました。留学内容の動画もとても魅力的で、また入学後の頑張り次第で自分のやりたいことができるかどうか決まると聞いて、やる気が湧きました。キャンパスツアーをしてくれた在学生の方といろいろお話をし、聞きたいこともたくさん聞けてとても大学生活がワクワクしました。putの授業では、まず言葉にしなければ相手に伝わらないし、言いたいことがあるのに言えないモヤモヤがあったので、英語の勉強に励みたいと思いました。とてもいい体験になり、勉強の励みになりました。

◆自分が視野に入れている大学を直接見に行ける機会が学校主催であることで、自分の進路選択に繋ぐことが出来ました。また、オープンキャンパス等とは違い、実際に授業をやっている所を見学できたり、大学内のテーブルなどで勉強している姿を見ることができたりしたことで、日常的な雰囲気を体感することができました。さらに、これから進路を決めるという点だけでなく、勉強自体に喝を入れるという点でも、志望校を見に行くことで気が引き締め、いっそう勉強に力を入れようという気になれたので、良い機会になりました。

◆オープンキャンパスでは、同時通訳室や各国のパソコンがある部屋などを見させ貰って、とても設備の整った場所だと思いました。話では、ディズニー研修や留学の費用をだしてくれると聞き行きたくなりました。また、それ相応の努力を多くの先輩がしていると聞き私も頑張らなければいけないと思えました。

PUTでは、先生が簡単な言葉で話をひきだしてくれて楽しかったです。もっと話したいと思いました。